大衆教育同盟運動方針

一 資本主義とその教育

(一) 現代の[illegible]地主に依る労働者農民の搾取の上に築かれた社会である。此の搾取を維[illegible]ためにブルヂョアジーとその代弁者とは無産及準無産の大衆を永遠に隷属[illegible]とする。而して此の隷属を強制する手段として彼等は一方その意のままに行使し[illegible]すると共に他方彼等の独占の下に一切の教育機関を組織する。

(二) されば[illegible]教育は資本主義の一大支柱である、かつて資本主義が封建制度にとって代って若[illegible]進しつつあった時代には、ブルヂョアジー教育は新興ブルヂョアジーの利益のために封建[illegible]と大衆の知識を引上げる役目をつとめたのであった。けれども資本主義が[illegible]過程に入りこんだ今日に於いてはそれは最早これ以上大衆の知識を高める[illegible]ことができなくなったのみならず却って少数支配階級の防衛のために大衆の精[illegible]階級運動の発達を妨害せんとする一大障壁と化したのである。

(三) [illegible]教育とその文化は単に資本主義社会の表面を飾りその一部分を支配するものでは

財團協調會